

ジェイアールバス東北本部

第6号

2020年9月9日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内
NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983
発責：佐藤 秀一 編集：情宣部

申1号「古川営業所の仙台支店への業務移管に関する申し入れ」について団体交渉を行う！

ジェイアールバス東北本部は、2020年9月3日に申1号「古川営業所の仙台支店への業務移管に関する申し入れ」について団体交渉を行いました。

主な議論経過は以下の通りです。

- (組合) 古川営業所が地域に果たしてきた役割について明らかにすること。
- (会社) 昭和17年6月20日に国鉄古川自動車区として開設し、以来78年間、大崎・栗原地区及び仙台圏での主要交通機関として役割を果たしてきた。歴史ある職場を閉鎖することは非常に残念であるが、**バス東北会社を持続させていくためには、こうした施策を実施していかなければならないことを理解して頂きたい。**
- (組合) これまで会社経営のため努力してきた古川営業所の社員は、職場が無くなることで非常に辛い思いをしている。
- (会社) 会社としても同じ思いである。しかし、会社を維持していくために大きな決断をした。その中で、**通勤手当を増額し新幹線通勤が可能となるよう見直しも考えており、社員の声を聞き最大限の努力をしている。**
- (組合) 古川営業所で勤務する社員の配転等については、家庭状況を踏まえ本人希望を最大限尊重すること。
- (会社) **原則、仙台支店への転勤である。ただし、本人希望を聞き、要員需給など勘案し判断している。すべて希望通りとはならないが、最大限の努力はした。**
- (組合) 今回の業務移管を理由に退職する社員に対しては、不利益とならないようにすること。
- (会社) 退職者に対しては、不利益にならないように対応していく。
- (組合) 他箇所からの転勤者においては、古川営業所の在籍期間も転勤期間に含めること。
- (会社) **2年のローテーションに変わりはない。**仙台支店へ転勤しても古川営業所の転勤期間も加算して基本は2年である。
- (組合) カプセルホテルというのは窮屈で狭いというイメージだが、実際設置するカプセルベッドタイプの寝室とはどういったものか。
- (会社) 十分に休養できるカプセルベッドタイプの寝室と聞いている。
- (組合) 泊行路にて古川泊の際、自宅に帰ることは可能か。
- (会社) **久慈と同様、自宅に帰って休養しても良い。**
- (組合) 業務移管による行路については、乗務員の負担が増加しないようにし、適正要員を確保すること。
- (会社) 古川営業所からの転勤者により要員増となることから、**乗務員の負担とならないよう適正要員を確保する。**
- (組合) ジェイアールバス東北会社の将来展望と現在の経営状況を踏まえた対策を明らかにすること。
- (会社) 新型コロナウイルス感染症の影響は長期続くと考えている。将来展望が持てるような会社にしていくために、社員の御協力のもと管理・間接業務の効率化を図り、強靱な業務運営体制を構築する。

雇用の確保と組合員の利益を守るため

職場から声を上げて、困難を乗り越えよう！！